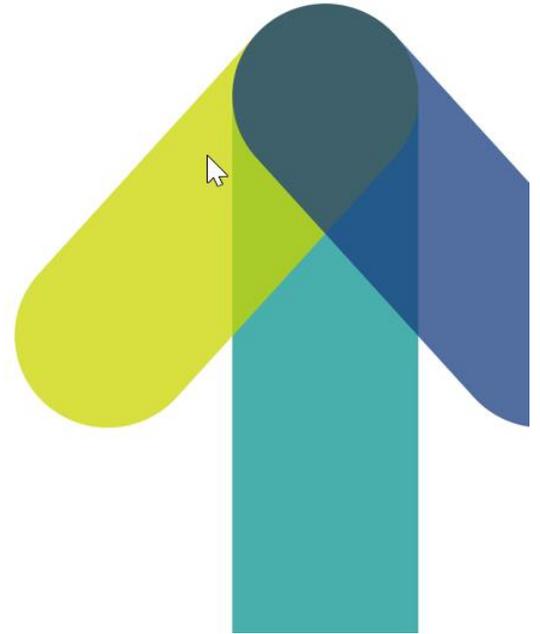


ITI Scholar NEWS vol.7 (2023, Jan.) ITI Section Japan



ITI スカラー通信第 7 号をお届けします

2023 年もよろしくお願ひ申し上げます。

今回の通信では、2022 年 9 月より Zurich 大学にて開始されました、東京医科歯科大学大学院歯周病学分野ご出身の福場駿介先生よりのご報告となります。

福場駿介先生

University of Zurich

(Zurich, Switzerland)

2022年9月よりスイスのチューリッヒ大学に ITI Scholar として留学しております東京医科歯科大学大学院歯周病学分野出身の福場駿介と申します。この度はこのような機会を頂戴しまして、ITI 日本支部の関係各位の皆様には深く御礼申し上げます。読者の皆様方に少しでも有益な情報を発信できればと思いますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。

8月末にこちらに到着し、入国手続きや保険、住居、銀行口座開設、ネット環境などの生活環境もおおよそ落ち着いて、充実した日々を過ごしております。

私は現在、Clinic of Reconstructive Dentistry に所属しております。この診療科では義歯やインプラントオーバーデンチャーなどの可撤性補綴物に始まり、ベニアなどの審美補綴、骨造成、インプラント周囲炎など非常に幅広い治療が行われております。残念ながら、スイス国内では日本の歯科医師免許は有効でなく、私自身で診療を行うことは許可されておりませんが、外科処置の介助者としてさまざまな治療手技を間近で細かく解説してもらいながら見ることができ、非常に貴重な経験となっています。

この研究室では Ronald Jung 教授、Daniel Thoma 教授を中心に、インプラント治療や補綴治療、デジタルデンティストリーに関する臨床研究を数多く推進しており、私自身もいくつかの研究プロジェクトに参加させてもらっております。ミーティングやデータ解析、論文執筆など幸運にも想像よりも忙しい日々を過ごしております。

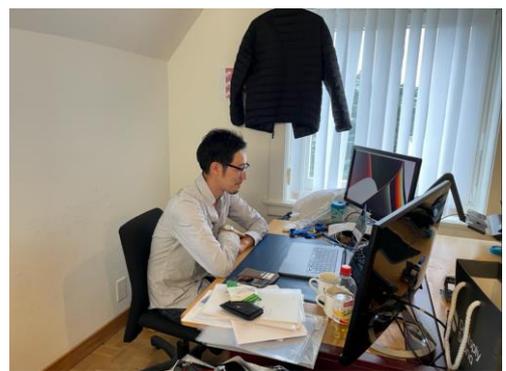
それでも深夜近くまで医局で仕事に勤しみ、日曜日以外は働き詰めだった日本と比べると週休2日ののんびりした毎日です。クリスマスムード真っ盛りのチューリッヒを満喫しながら、スイスの文化や生活に日々新しい刺激をもらっています。

今後も定期的に私の目を通して感じた日本とスイスの歯科や文化の違いについて、お届けできればと思います。

University of Zurich, Center of Dental Medicine の様子



医局の私のデスク



Clinic of Reconstructive Dentistry に所属しているスタッフ全員の集合写真



European Association of Osseointegration での集合写真



チューリッヒ中央駅のクリスマスマーケットの様子



ありがとうございました。

